

式 辞

校庭の桜の花も咲き誇り、遙かにながめる男体山の緑も芽吹きはじめ、小鳥のさえずりと共に、ここ、だいが小学校に今年もまた温かな春がやってきました。本日は、大子町教育委員会教育長職務代理者旅沢有代（たびさわくによ）様始めご来賓の皆様、そして保護者の皆様のご臨席を賜り、令和六年度だいが小学校第二十四回入学式を挙行できますこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

昨年五月に新型コロナウイルスが五類に移行したことに伴い、今年久しぶりに来賓のみなさまをお招きし、盛大に新入児を迎えられることとともうれしく思います。

二十八名の新入児のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんは、今日からだいが小学校の一年生です。先ほど、担任の益子先生から名前を呼ばれました。元気よく、返事をする事ができましたね。元気に返事やあいさつができることは大切なことです。これからも続けましょう。

さて、みなさんの後ろにいる二年生から六年生までのお兄さんやお姉さん。そして、だいが小学校の先生たちは、みなさんが入学するのを心から楽しみに待っていました。

これから、お友だちやお兄さんやお姉さん、先

生たちと一緒に、毎日、楽しい小学校生活をだ
いご小学校で送っていきましょう。

楽しい学校生活を送るために、校長先生から、
二つのお願いをします。

一つ目は、「がんばる」です。小学校では、毎
日いろいろな勉強や運動をします。みなさんが得
意なこと苦手なこともあります。得意なことは
もつともつとできるように、苦手なことでも諦め
ずに最後までがんばりましょう。

二つ目は、「仲よくする」です。小学校では、
勉強も運動も、一人ではできません。いつでもお
友達と一緒にです。一人ではできないこともお友達
と一緒に力を合わせれば、できるようになりま
す。だから、いつでもお友達と仲よくして、困っ
ているときには、助け合いましょう。

守れますか。(待つ)よい返事です。きつとで
きますね。楽しみにしています。

だいたいご小学校の校庭には、ここで五百年以上も
だいたいご小の子どもたちを見守り続けてくれてい
る大げやきが「つよく・大きく・たくましく」そ
びえています。みなさんも、いつでもこの大げや
きのように「つよく・大きく・たくましく」なれ
るように勉強や運動をしていきましょう。そし
て、毎日、明るく元気に笑顔ですごしましょう。

保護者の皆様に申し上げます。本日は、お子様
のご入学、誠におめでとうございます。本日より、
皆様の大切なお子様を学校でお預かりいたしま
す。全職員で慈しみ、愛情をもって育んで参りま
すので、どうぞ、ご安心ください。

今の時代は、まさに予測困難な時代です。みな
さまのお子様は、二十二世紀を生きていくかけが
えのない存在です。そのお子様たちには、今も未
来も幸せでいて欲しいと強く願います。そして、
学校は、その力の基盤を育む場所であり続けなけ
ればならないと考えています。日々の教育活動、
毎日の一つ一つの出会いや出来事は、子どもたち

の「幸せ」につながる意味あるものにしなければなりません。そのことを忘れずに、職員一同全力を尽くして参ります。そして何より大切なことは、子どもたちを育む学校・家庭・地域が同じ思いをもち、手を携えていくことだと考えます。保護者の皆様、どうぞ、本校教育活動への深いご理解と温かなご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、二十八名の新入児童のみなさんの健やかな成長を願って、式辞といたします。

令和六年四月九日

大子町立だいご小学校長

清水 洋太郎